

収蔵庫宝物保管所

収蔵庫宝物保管所は、高山寺の貴重な遺物を多く保管する3階建てのコンクリート造りの建物である。収蔵庫宝物保管所は経典や巻物、各種の著作物など12,000点以上の文化財を収蔵している。その美術品・文学作品で有名な平安時代(794~1185年)や、仏教が急速に国内に広まった鎌倉時代(1185~1333年)のアイテムが多い。館内の文化財は1981年に国の重要文化財に一括指定され、研究者から珍重されている。

遺物を最良な状態で保管するために、この建物は学者だけに公開されている。